

令和7年5月22日

各 位

公益財団法人岡山県産業振興財団
ものづくり支援部研究開発支援課
(担当:竹内・田坂)

「エコプロ 2025」岡山県ブース出展者募集のご案内

本年12月に東京ビッグサイトで開催される「SDGs Week EXPO 2025」は、持続可能な社会の実現に向けて社会課題の解決を図る展示会を同時開催することで、多種多様なステークホルダーが集い、サステナブルな未来を体験し実現する場です。

このたび岡山県は、県内企業等が開発した先進的な環境関連技術・製品をPRすることで広域的な販路展開を支援するため、「SDGs Week EXPO 2025」のメイン展示会である「エコプロ 2025」に出展します。

つきましては、次のとおり岡山県ブースへの出展を希望する県内企業・機関を募集しますので、国内外の幅広い業種のビジネスパーソンとの商談・取引やネットワーク構築等にご活用ください。

記

- 1 出展事業 SDGs Week EXPO 2025 / エコプロ 2025 [第27回]
- 2 会 期 令和7年12月10日(水)～12日(金) 10時～17時
- 3 会 場 東京ビッグサイト 東ホール(東京都江東区有明3-11-1)
- 4 入 場 料 無料(登録制)
- 5 主 催 日本経済新聞社、日経BP(社会インフラテック/カーボンニュートラルテック/自然災害対策展)、インフラメンテナンス国民会議(社会インフラテック)
- 6 同時開催
 - ①エコプロ 2025 [第27回]
ビジネスと次世代育成によって社会課題解決を目指す展示会
 - ②カーボンニュートラルテック [第5回]
脱炭素に関するテクノロジー、ソリューション
 - ③自然災害対策展 [第7回]
気象災害、地震、津波など自然災害対策の最前線

④社会インフラテック [第8回インフラ維持管理・老朽化対策総合展]

産官学のインフラ維持管理・老朽化対策の先進技術とマネジメント手法を紹介

⑤サーキュラーパートナーシップ EXPO [第2回]

循環経済型ビジネスを日本経済の新たな成長エンジンに！！

- 7 出展規模 550 社・団体／1,170 小間 (SDGs Week EXPO 全体、見込み)
- 8 来場者数 65,000 人 (SDGs EXPO Week 全体、見込み)
- 9 開催概要 下記「エコプロ 2025」公式サイトを参照してください
<https://messe.nikkei.co.jp/ep/>
- 10 募集対象 自社が開発した環境負荷低減に繋がる先進的な技術・製品等の販路拡大、
及び環境ビジネスの市場開拓を目指す、岡山県内に事業所を有する企業等 8 社
- 11 出展小間 1 小間：W2230 mm×D2520 mm×H2700 mm (予定)
【お断り】・出展者数により上記提示サイズを変更する場合があります。
・感染症対策の観点からブース内に通路を設けます。
《標準装飾》 (予定)
・受付カウンター (中棚付) ・パンチカーペット ・社名板 ・パネル設置用造作
・LED アームスポットライト 2 灯 ・2 ロコンセント (1kW) 1 個 ・一次配線工事
・会期中の電気供給量 1kW 以内
《共用スペース》 (予定)
・ストックルーム
・ミニセミナー&ワークショップ&商談スペース (大型ディスプレイ設置)
- 12 出展負担金 352,000 円 (税込)
出展小間料及び小間基本装飾に係る経費の一部を補助します。
《出展負担金内訳》出展小間料 440,000 円×1/2+小間装飾費 264,000 円×1/2
【注1】上記標準装飾以外の追加工事費及びオプション備品等については補助対象外
です。会期後、装飾業者に別途お支払いください。
【注2】出展採択後 (6 月下旬) に出展負担金を請求させていただきますので、払込
期限 (8 月 8 日) までに指定口座へ納付してください。
【注3】出展申し込み受理後のキャンセルはできません。出展者のやむを得ない事由
により出展を取り消す場合は、原則として小間装飾負担金のみ返金します。
- 13 申込方法 出展申込書に必要事項を記入の上、会社案内、出展品等のカタログ及び資料
を添えて期限内に事務局宛てメールにてお申し込みください。(PDF 可)
※出展者募集要項、及び出展申込書は B-net ホームページからダウンロードしてください。
ダウンロードはこちら→ <https://bnet-okayama.jp/information/135>

1 4 申込期限 令和7年6月6日（金）17時まで

※募集定数に達した場合は申込期限前であっても受付を終了します。

1 5 岡山県ブース出展者説明会

◆日時 令和7年10月3日（金）13:30～15:00

◆会場 テクノサポート岡山 交流サロン（岡山市北区芳賀 5301）

※会場に常駐する出展責任者、及び出展手続きに係る事務担当者の出席をお願いします。

1 6 特記事項

- ①本事業は岡山県産業廃棄物処理税を活用して実施するため、申込者が定数を超えた場合、「未利用資源の有効活用に繋がる技術、製品等」に関連する分野の出展者を優先します。
- ②今回の出展において自社が開発した新技術・新製品を初公開する場合、もしくは令和6年度、令和7年度にプレスリリースした技術・製品を出展する企業を優先的に採択します。
- ③出展に係る各種手続き（出展申込等）、及び展示装飾業者の選定・交渉は事務局が行います。
- ④各出展者の小間配置は、形状・出展内容などを考慮し事務局が決定します。
- ⑤会期中、必ず出展小間に説明スタッフを2名以上配置してください。配置者の手配が不可能な場合は出展をお断りします。
- ⑥会期終了後に出展成果（来場者数、商談進捗状況等）に関するアンケート調査を実施しますのでご協力をお願いいたします。
- ⑦感染症の拡大等、不可抗力により主催者が開催中止を判断した場合、出展負担金を返金します。

1 7 事務局（お申し込み・お問い合わせ先）

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部研究開発支援課

担当：竹内 聖子（環境産業支援コーディネータ）、田坂 晃宏（環境産業推進員）

TEL 086-286-9652（内線 3033） FAX 086-286-9676 E-mail : stake@optic.or.jp

URL <https://bnet-okayama.jp/>

【参考資料】エコプロ 2024 岡山県ブース出展概況

■出展者 10社・機関／9小間

■来場者数 2,574人

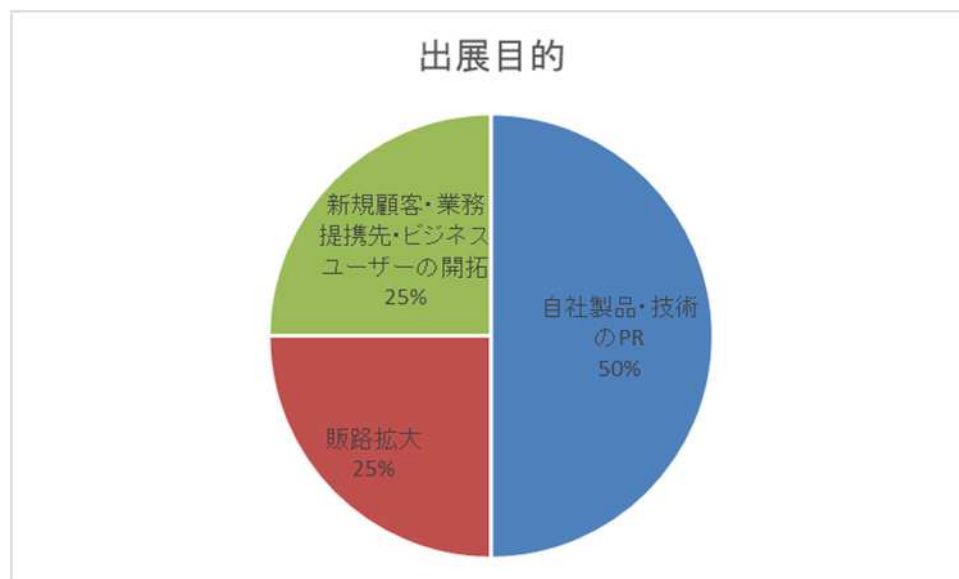


ミニセミナー



ワークショップ

■岡山県ブース出展者アンケートより



- ♪来場者に自社の環境配慮製品や環境防災の取組をPRできた。
- ♪地球温暖化防止の高まりを受け、関心を持っていただける来場者が多かった。
- ♪県外への販路開拓拡大支援に加え、県内事業者間の異業種交流やマッチングを期待する。
- ♪（事務局に対し）事前準備、展示会でのフォローに感謝する。

※ワークショップ・ミニセミナー実施企業 VOICE

♪ワークショップで自社試作品に対する市場マーケティングができた。

♪全体としての統一感を持たせるために、出展者間で事前に企画の摺り合わせが必要。

SDGs Week EXPO「エコプロ 2025」 参考情報

環境・インフラ・脱炭素 社会課題解決展 SDGs Week EXPO 2025

**持続可能な社会の実現に向けて社会課題の解決を図る展示会を同時開催。
多種多様なステークホルダーが集い、サステナブルな未来を体験し、実現する場へ**

エコプロ toB/toC両面から社会課題解決と経済的成長の両立を支援	カーボンニュートラルテック 脱炭素に関するテクノロジー、ソリューション	自然災害対策展 気象災害、地震、津波など自然災害対策の最前線
展示テーマ 環境保護、SDGs目標達成、循環/資源、経済、5G/6G、都市経済、地方創生、教育・育英	展示テーマ 脱炭素、GX、グリーン成長、再生可能エネルギー、気候変動、気候変動対策、気候変動対策	展示テーマ 防災・減災、BCP、気象データ活用、非常用電源・蓄電システム
主な来場ターゲット 社会課題解決に関わるビジネス/パーソン、一般生活者、学生・教育関係者、NPO・NGOなど	主な来場ターゲット 企業経営者・役員、ESG担当、総務/CSR部門、購買部門、官公庁、地方公共団体など	主な来場ターゲット 国・地方公共団体、企業の総務部門、建設・土木、IT・製造など
社会インフラテック 社会資本のインフラ維持管理・老朽化対策に関する最新情報の提供とビジネスマッチング	サークュラーパートナーシップEXPO 循環経済型ビジネスを新しい成長のエンジンに	企画ゾーン 「ポストSDGs」向け多彩なテーマで企画展示も展開！
展示テーマ 橋梁・道路・上下水道など社会資本のインフラ維持管理や更新、老朽化対策に関する最新技術やマネジメント手法	展示テーマ サークュラーエコノミーの社会実装、資源循環、地域エコシステム構築、資源ソリューション	主な企画テーマ(予定) ■SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)ゾーン ■未来につながる食エリア ■森と木で拓くSDGsゾーン ■イベントのサステナビリティ推進ゾーン ■災害対策トイレ展/快適トイレ展 ■サステナブルワークスタイルEXPO (ほかにはありません)
主な来場ターゲット 国・地方公共団体などインフラ維持管理、施設管理、地方自治体、土木・建設業など	主な来場ターゲット サークュラーエコノミー推進企業(資源循環/資源産業)の各部門、自治体、業界団体、研究機関など	カンファレンス ステージ 有識者、企業、省庁などが登壇し最新情報を発信

エコプロ (第27回)

ビジネスと次世代育成による社会課題解決を目指します

地球温暖化をはじめとする環境問題や食料問題、地域活性化などの社会課題解決に向けた取り組みを「ビジネス」と「次世代育成」の両面から啓発し、豊かな地球環境と社会を次世代に引き継ぐことがエコプロのミッションです。社会課題解決は特定の産業のみの問題ではなく、あらゆる産業、公共機関、教育機関、一般市民が一丸となって取り組むべき問題です。社会課題解決に立ち向かう全てのステークホルダーが集い、共創・交流する場としてエコプロをご活用ください。

2050

あなたのビジネスで社会貢献

ビジネス

エコプロには、ビジネスと個人の両方の観点から、環境やSDGsなどの社会課題解決に関心の高い人々が来場します。BtoBとBtoCの両面で来場者に自社の社会課題解決への取り組みや製品・ソリューションのPRを行うことができます。近年ではESG投資などの有望な投資先を探す場としても活用されています。

社会課題解決型のビジネス・スタートアップ支援の企画展を初開催